

医用辞書の概要書

1) システムの名称：

医用辞書（医療専用のIME「医用辞書+」を含む）

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

2.2. その他（入力業務全般）、2. 所見記述系、3. 医事会計系、4. 薬剤系、9. 物品・物流系、11. 患者説明・情報開示系、12. 診療録など管理系、17. データ後利用・臨床支援系、18. データ後利用・研究・教育系

3) 特色：

「医用辞書」は、医療用語を正しく変換する専門用語辞書です。標準病名（傷病名）・医薬品名・検査・医歯薬用語・看護・介護・医中誌データなど、約60万語以上を登録しています。
医療システム入力支援から医学論文作成まで、あらゆる医療現場における医療用語入力が簡単に行えます。

【特徴】

1. 用語の網羅性： 医用用語 約60万語以上登録。各分野を網羅しています。
2. 部分一致変換： 通常変換の他にアスタリスク拡張変換（部分一致変換）もサポートして更に便利になっています。
3. どこでもマイ環境： 端末を移動しても常に自分の設定（個人情報）を利用した入力ができます。（管理サーバ版）
4. 利用辞書選択： ご利用になる辞書の種類をパターン登録して簡単に切替できます。（管理サーバ版）
5. 辞書更新： 最新標準病名辞書にアップデート可能です。（管理サーバ版：各PC端末の当該辞書を自動更新）
6. 辞書データの信頼性と標準化： 特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会（医中誌）の「医学中央雑誌データ」を参考にし、また、（財）医療情報システム開発センター（MEDIS-DC）より公表されている標準マスター類を参考にしています。さらに、医薬品情報に関しては独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA）も併せて参考にしています。
7. 医療専門の日本語入力システム（IME）「医用辞書+」（Mozc オープンソース技術）をご利用でき、IMEの選択肢が増えます。

【登録データの分野】

1. 病名（ICD-10コード、標準病名、一般病名）
2. 医薬品名（商品名・一般名）
3. 看護症状所見用語
4. 手術処置検査用語
5. 医学論文用語（医中誌データ）
6. 歯科用語
7. 医療関連用語



4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

医療現場のニーズに即した入力支援

●かな漢字変換システムでできる医療語の部分一致検索型入力

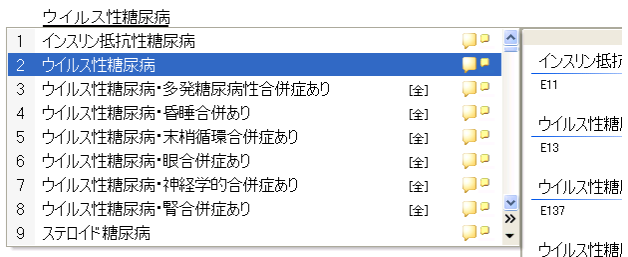
【通常変換時】

とうによびょう



【アスタリスク拡張変換時】

とうによびょう*



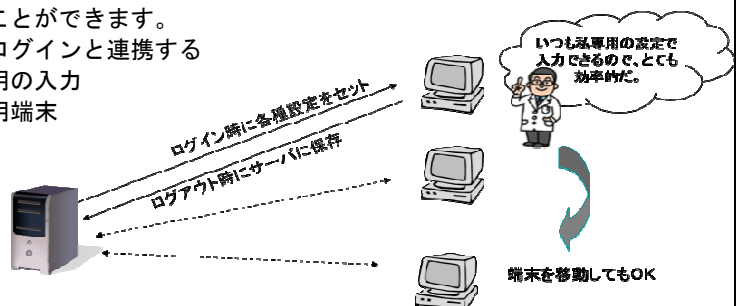
用語のあとに続けて*（アスタリスク）を入力して変換すると、入力した用語に関連した用語も変換候補に表示されます。

●さまざまな病院情報システムとの連携する個人別入力環境の設定と配信

「医用辞書管理サーバー」を併せてご導入頂くことで、かな漢字変換システムの「個人ごとの設定」や「学習ファイル」を異なる端末間で共有することができます。
電子カルテや院内ポータルなどのシステムへのログインと連携することで、利用者が意識することなく常に自分専用の入力環境で快適な医療語入力を行うことができ、医用端末での業務をストレスなく大幅に効率化できます。

MS-IME/「医用辞書+」に対応

※利用されるかな漢字変換システムにより配信できる内容が異なります



■ 医用辞書の変換例

- ① 病名 (標準病名・一般病名)
 じめい ののうりゅう そういん ぐらふらんほうのうほう
 耳鳴, 脳嚢腫, 爪囲炎, グラフ卵胞嚢胞
- ② 医薬品名 (商品名・一般名)
 せるしんじょう ぼるとれんかぷせる いんだしんせいちゅうよう あんひばざざい
 2mgセルシン錠, ボルタレンSRカプセル, インダシン静注用1mg, アンヒバ坐剤小児用50mg
- ③ 看護症状所見用語
 こうだつう きゆうてつはんしや ねんはつおん すいくちようふんごうぶどれーん
 叩打痛, 吸啜反射, 捻髪音, 臍空腸吻合部ドレーン
- ④ 手術処置検査用語
 によちんさ ひすそくしんでんず びじゅうちゅうこうさんきゅう けいじてきちょうしんけいしゅようてきしゅつじゅつ
 尿沈渣, ヒス束心電図, 鼻汁中好酸球, 経耳的聴神経腫瘍摘出術
- ⑤ 医学論文用語 (医中誌データ)
 まちんぞく ほじんけんこつとう さいこそかんとく けっしょうようふうにゆうたい
 マチン属, 補腎健骨湯, 柴胡疏肝湯, 結晶様封入体
- ⑥ 歯科用語
 うしょくだいさんどしずいえし なんこうがいしゅようせつじょじゅつ ほてつぶつじょきよ どうし
 う蝕第3度歯髄壊死, 軟口蓋腫瘍切除術, 補綴物除去, 陶歯
- ⑦ 医療関連用語
 かつかん けっさつ じょうちゅうよう ちょこう
 渴感, 結紮, 静注用, 著効

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無:

- ・ HS001 医薬品 HOT コードマスター 準拠
 - ・ HS005 ICD10 対応標準病名マスター 準拠
- MEDIS-DC ICD10 対応電子カルテ用標準病名マスター・標準医薬品マスター 組み込み済みのため、追加費用なし

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合):

「医用辞書」 対応 IME	: MS-IME 2002/2003/2007/2010/Microsoft IME (Vista/7 標準)/ATOK2006 以降 (Win/Mac) / 「医用辞書+」 (「Mozc オープンソース技術を活用した IME に医用辞書を組込んだ版」)
CPU/メモリ	: お使いの OS が推奨する環境以上 ハードディスク必要容量: 約 20MB~約 150MB
「医用辞書管理サーバー」	: システム要件に合わせて異なります。

7) 稼働までに必要な作業・期間:

「医用辞書」 (単独の場合)	: 事前打ち合わせなし、インストールのみ (約 3 分)
「医用辞書管理サーバー」	: 数日~ (運用形態により異なります)

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い):

「医用辞書」	: オープン価格 (推定小売価格は千円の単位)
「医用辞書管理サーバー」	: オープン価格 (推定小売価格は千円の単位)

※運用形態により異なります。詳細はお問い合わせ下さい。

9) 保守の内容と費用:

「医用辞書」	: なし (単独での保守サービスはありません)
「医用辞書管理サーバー」	: 医用辞書も含めた保守サービス 運用形態により異なります。

10) 問い合わせ先:

アイティーコーディネート株式会社
 E-mail : iyou@itcoordinate.co.jp
 URL : <http://www.itcoordinate.co.jp>